

図書教材新報

Books
teaching
materials
magazine

Vol.220

今月の特集

- ①教材活用シリーズ ICT化が進む今だからこそおすすめしたい、
数学の基礎基本が身につく書き込み式問題集!(P.4~5)
- ②都道府県協会総会報告【1】(P.6~8)

図書教材新報
Books teaching materials magazine

2023.8.25 Vol.220 (total 1849号)
1956年1月5日 創刊 毎月25日発行

教員の職場環境整備が喫緊の課題

一般社団法人全国図書教材協議会相談役

佐野 金吾



学校現場からは30年以上も前から訴え続けていた教員の勤務に関わる環境整備への取り組みが具体化し始めた。教員の職場環境の改善に必要と思われることの一つに学級定数の削減があげられる。中教審答申(令和の日本型学校教育)(2021年1月26日)では、すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指すとあり、学習指導要領では児童生徒一人ひとりに「生きる力」を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を求めている。このような改善に取り組むには小・中学ともに学級定数が40人では難しいというよりも不可能に近い。35人学級への取り組みは学校現場にとって朗報ではあるばかりでなく、保護者からも賛意の声が聞かれる。この制度が義務教育段階のすべての学校で早急に実現されることを強く願っている。

授業改善には子ども理解と教材研究が欠かせ

ない。そのためには、教員の勤務時間内における時間的なゆとりが必要である。このことに関しては教員の週の授業時数を課題として取り上げる動きもあり、教員の働き方改革としての射を取り組みといえる。現状は、小学校高学年の教員の週の持ち時数は20コマ程度、中学校教員では22~24コマ程度であるが、中学校教員には放課後の部活動がある。このような状況のなかで教員は、何時、どのように子ども理解や教材研究に取り組んだらよいのか。

また、来年度から一部の教科でデジタル教科書が使用されることになる。GIGAスクール構想によって児童生徒一人ひとりにICT端末が行き渡ってはいるが、児童生徒一人ひとりの活用のスキルに個人差が大きく、学校現場ではその対応に苦慮している。教職員定数の改善が中教審答申を学校現場で実現する上での喫緊の課題といえる。

第37期学校教材調査会 第3回分科会を開催 各社別研究会へ向けて最終確認

第37期学校教材調査会では、第3回分科会を教科別に開催した（英語科6月19日、理科22日、社会科28日、国語科29日、数学科7月3日）。

各教科では、

第2回までの分科会で確認した方針や調査基準に基づいて各委員が実際に教材を調査し、気がついたことなどを意見交換して、調査を進める上で共通理解を深めた。また、調査した結果をまとめる「調査結果一覧表」の形式や記入方法などの最終確認も行った。

そのほか、調査した結果を編集者へ直接伝達する各社別研究会へ向けて、日程や研究会当日の流れを確認した。各調査委員は、これまで分科会で検討してきた内容をふまえ、決定した調査基準に沿って調査を行い、その結果を一覧表にまとめる。一覧表は予め各出版社へ示し、社内ですらそれを検討して、各社別研究会に臨むことになる。



第3回分科会（理科）

◇各社別研究会

各社別研究会は、8月18日～9月3日の間で、「協会会議室」または「アルカディア市ヶ谷」にて各教科1～2日間で開催する。各教科の日程は8ページの通り。

今期の各社別研究会は、国語科・数学科・理科・英語科では、時間を短縮して1コマ60分、社会科は、前回と同様1コマ80分で行う予定。

7月13日

日 小学校営業部長会を開催

小学校営業部長会では2023年度第1回部長会を「協会会議室」で開催した。

当日は、はじめに役員改選を行い、幹事長に教育同人社・廣木真人営業本部販売グループチーフマネージャー、副幹事長に正進社・田代和彦営業部次長を選任した。

その後、ブロック小学部会長との協議会での検討事項や物流に関する2024年問題への対策について協議した。

7月21日

日 中学校営業部長会を開催

中学校営業部長会では2023年度第1回

2024年度 中学3年生用

新学社の進学教材

最新入試問題を出題!

新研究シリーズ

進学教材の決定版!
最新入試傾向に合わせて改訂。



スタディプロジェクト

生徒の習熟度や学校の指導計画に
きめ細かく対応できるラインアップ!



中学セミナー

学習習慣作りから実力アップ。
1日1枚で中学3年間の学習を
完全フォロー。



問題・解説が
1対1で対応!
自学自習に最適!

充実の デジタル サポートツール



スケジュール 作成・管理



リモート 提出



デジタル 暗記ブック 暗記カード



単元別・習熟度別 デジタルドリル



動画解説

※新研究・スタプロのみ

2023年（令和5年）8月25日 図書教材新報

部長会を新宿区「TKP新宿カンファレンスセンター」で開催した。役員改選では、幹事長に秀学社・辻田吉平営業部長、副幹事長にあかつき教育図書・山寺直人営業部長と新学社・北島和哉中学事業部営業部長を選任した。その後、ブロック中学部会長との協議会での検討事項や営業部長会幹事会の在り方について協議した。

部長会後には、南関東ブロックの販売店との意見交換会を行い、グループに分かれてデジタルツールを活用しながら出版社と販売店双方から出てきた質問についての意見交換を行った。

7月25日（中学校）、26日（小学校）
日小・中学校編集部長会を開催
中学校編集部長会では、第1回部長会を「協会会議室」とオンラインで、小学校編集部長会では、第2回部長会を岐阜市「じゅうろくプラザ」で開いた。

中学校では、まずはじめに正副幹事長の選任を行い、幹事長に新学社・池田理恵クリエイト編集センター部長、副幹事長に正進社・渡部成悟中学編集部長を選任した。

小・中学校共通の議題として、教著協との協議、共同許諾申請業務、教材の複製や公衆送信に関する問い合わせへの対応、協会ホームページの改修などの広報活動等について状況確認と検討を行った。

そのほか、中学校では、学校教材調査会事業、デジタル教材プラットフォーム研究、小学校では、校務支援システムへの対応について検討と情報交換を行った。

その後、ブロック中学部会長との協議会での検討事項や営業部長会幹事会の在り方について協議した。

加盟出版社からのお知らせ

□株式会社文溪堂□

6月22日開催の定時株主総会並びに取締役会において、取締役の異動及び担当の変更を、次の通り行いました。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 代表取締役会長 | 水谷 邦照 |
| 代表取締役社長 | 水谷 泰三 |
| 取締役（出版・物流本部長、DX推進本部長） | 大橋 正人 |
| 取締役（東京本部長、ICT事業本部長） | 加藤 達也 |
| 取締役（管理本部長） | 吉田 裕之 |
| 取締役（営業本部長） | 山田 哲生 |
| 取締役（編集・製作本部長） | 杉野 幸男 |
| 社外取締役 | 有松 育子（新任） |

教材士研修制度 基礎コース講座

今年度も実施中！

今年度も会員販売店と加盟出版社を対象とした体系的な研修制度『教材士研修制度・基礎コース講座』（オンデマンド形式）を実施しています（今年度の期間：2024年3月末まで）。特にICT関係の講座では、最新の情報を盛り込むなどリニューアルしていきます（8月中予定）。

申し込み受付中ですので、社内研修等の一環として是非ご活用ください。申し込みは協会ホームページ（会員ページ）からお願いします。

2024年度用 中学3年間の総整理教材 ●最新の入試問題で大改訂！●



- 習熟度別に自由選べる！
- 項目数、項目名、ページがそろっている！



入試対策ページを新設！

整理と研究

- 5教科すべて同じ番号の項目は同じページだから 学習計画がたてやすい
- 3・4項目ごとに特集ページがあるから 補強&ふり返りで学習内容が定着

豊富なデジタルコンテンツ

NEW!!

- 動画解説
 - まとめページの解説
 - ふむふむ動画
 - B問題のヒントなど
- ちょこナビ
 - 一問一答で
 - ちよこっとトレーニング

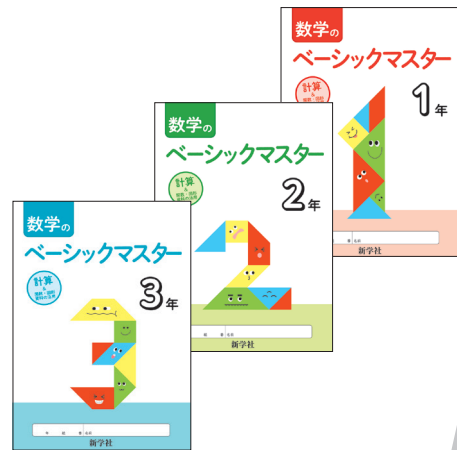


教材活用シリーズ 第161回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

ICT化が進む今だからこそおすすめしたい、
数学の基礎基本が身につく書き込み式問題集！

(株)新学社
『数学のベーシックマスター』
(中学1～3年生用 標準版)



(株)新学社
クリエイティブ編集センター

1. 来歴

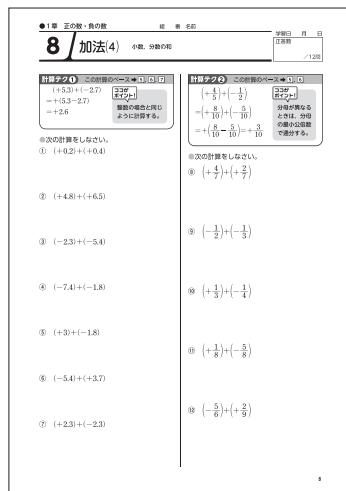
25年以上前から発売を続けている『ベーシックマスター』。創刊当時、四国の中学校で、数式編・関数編・図形編のように、領域毎に作られた、基礎基本を定着させるための練習教材が重宝されているという情報がありました。そこで、先生方からの、「計算を中心とした基本問題がたくさん練習できる問題集がほしい」という声にお応えし、各領域で計算を必要とする問題を一冊（合本）に企画・編集した教材です。当時から問題ページは黒色1色。細かい単元割

で、1回1ページという構成を今も守り続けています。

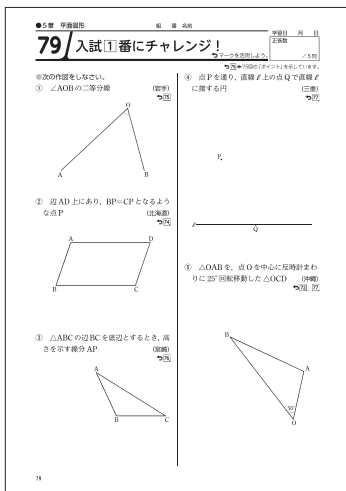
現在のユーザーを大切にしたいという思いから、大幅な企画変更等は一切行わず、教科書改訂時に新教科書対応を行う程度の改訂方針を続けていましたが、平成27年に全面改訂を行いました。現場の先生からの「入試の基本問題を扱ってほしい」という要望にお応えして、「入試1番にチャレンジ！」という特集回を設定したり、家庭学習で使いやすいように解説・解答集を2色にしたりする等のバージョンアップを行い、現在に至っています。

2. 内容・構成

どの学年も、数と式はもちろんのこと、関数や図形、データの活用の基本問題も取り上げており、1年間の学習内容を網羅しています。1回1ページの構成で、計算パターン毎に例題に沿って基本問題がくり返し練習できるようになっています。



▲戻って解き方が確認できるように、関連単元を示しています。



▲1年でも出題県名を表示して入試問題を扱っています。

中単元毎に「まとめ」の回を設定し、基礎基本の定着を図ることができ、さらにご好評いただいている点として、先程

ご紹介した「入試1番にチャレンジ！」という回を各章末に設定しています。これは、1年生から設定している特集ですが、実際に出題された入試問題のなかから、その学年の内容に該当する問題を選んで掲載しています。受験を意識する3年生はもちろんのこと、1年生や2年生にも入試問題が解けるといいう経験をさせられる点をご支持いただいています。

3. なぜ今『ベーシックマスター』なのか

先日、この教材を長らくご採用くださっている先生からお手紙が届きました。そこに書かれていたのは、今の時代だからこそ、この教材を発刊し続けてほしいという、熱い思いでした。

先生は、「ICT化が進むなかで、手を動かして字を書いて問題を解いたり計算をしたりする技能が低下しているのではないか、対話的な学びが重視される一方で、すべての生徒にとって大切な基本の定着や向上を保証することが軽視されていないか」ということを憂慮されています。

そして、このような時代だからこそ、活用する力のベースとなる基本的技能を担保する副教材として、数学の基礎基本が確実に身につく『ベーシックマスター』を活用したいと書いてくださっていました。

4. 『ベーシックマスター』の活用例

この教材単体で、授業の進度に合わせてお使い

いただくというのが一般的な使い方ですが、そのほかにも先生方はさまざまに工夫して活用してくださっています。

①教科書準拠ワークと併用する。

授業毎に『ベーシックマスター』でその日の内容を復習する。



単元の終わりに、『ベーシックマスター』のまとめ回を小テストとして実施する。



定期テスト前課題として、教科書準拠ワークの範囲を指示し、回収・点検する。

※『ベーシックマスター』をドリル代わりに授業のはじめに実施し、ワークを定期



▲弊社の『数学の問題ノート』と併用いただいている学校も多いです。

テスト前課題にしている学校もあります。
先生方の声

『ベーシックマスター』は基本問題で構成されているので、数学が苦手な生徒でも取り組んでいます。」

「まとめ回の平均点は、毎回、6〜7割と高めになります。できる問題が多く、子どもたちの自信につながっています。」

②『ベーシックマスター』を2回解く。

授業の終わりに、本時の内容について、『ベーシックマスター』の該当単元の問題をノートに解く。



次の授業の初めに、全員で『ベーシックマスター』の前時の単元の問題に取り組む。

先生方の声

「この方法を1年生から3年生まで続けたところ、3年生時には、数学の基礎力テストで1や2の生徒が減り、5の生徒が増えました！」

5. おわりに

今回は、教育のICT化や主体的・対話的で深い学びに注目が集まるなか、あえて知識・技能の習得に特化した『ベーシックマスター』という教材をご紹介しました。

こういう時代だからこそ、学びの基盤となる知識・技能の育成をおろそかにしないために、長年学校現場で使用されてきた紙の教材の価値を見直してみたいかがでしようか。

都道府県協会総会報告【1】

「①開催月日、②開催場所、③出版社(代表)と事務局などの出席者」

※ 7～8月に開催される各都道府県協会の総会の様子を2回に分けて報告します(出席会員数は10月号の「都道府県協会の総会を振り返って」でまとめて報告します)。

* * * * *

◆東京都(小学)協会(吉田勉会長)

インボイスと電子帳簿保存法の研修会を開催

①7月22日、②千代田区「出版クラブビル」

③光文書院・市

川文彦営業統括
営業部長、全図
協・宍戸亮太事
務局次長、杉田
真衣職員。

今年度も自主

基準の遵守、若
手販売店を対象
とした研修会企
画、教材士研修
制度への積極的

な参加などを事業計画に盛り込む。総会後に飯塚真司税理士事務所・飯塚真司代表による「インボイスと電子帳簿保存法」と題した研修会を開催。



東京都(小学)協会

◆京都府協会(荒木真会長)

支部構成の編成を承認

①7月22日、②京都市「京都テルサ」、②光文書院・沢登信介営業統括マネージャー。各支部からの情勢報告。支部構成の編成を承認。

承認。

◆群馬県協会(狩野正樹会長)

インボイスと電子帳簿保存法の研修会を開催

①7月24日、②高崎市「ホテルメトロポリタン高崎」。

事業計画・予算案などは提案通り承認。

総会後に高崎税務署・高橋浩二上席国税調査官による「インボイス制度及び電子帳簿保存法について」と題した研修会を開催。

◆埼玉県協会

(日向哲郎会長、天沼満代表理事)

補助金制度に関する研修会を開催

①7月24日、②さいたま市「ザマークグラントホテル」、③あかつき教育図書・山寺直人営業部長。対外的な事業や小規模校対策について継続実施を承認。

総会前に経営デザインコンサルティングオフィス・川居宗則代表取締役による『令和5年度使える補助金情報 採択率を高める「事業計画書」作成のコツ』と題した研修会を開催。

◆愛知県協会(植松雅範会長)

勤続者表彰式を実施

①7月24日、②名古屋市「サイプレスガーデ

申し上げます

株式会社 正進社
東京法令出版株式会社
株式会社 図書文化社

株式会社 日本標準書店
株式会社 浜島書堂
株式会社 文溪堂

ンホテル」。
10年以上の勤
続者表彰式を
実施。昨年度に
続き社会貢献
事業の一環と
した文房具等
の物品提供
事業や青年
会の活動を
事業計画に。



愛知県協会 勤続者表彰式

◆大阪府小学協会(向畑勇一会長)

役員数に関する規約の改定を提案

①7月25日、②大阪市「ホテルアウイーナ大阪」、③青葉出版・楠井学営業部長。
会員数減少に伴い、役員数に関する規約の改定を提案し、今後は地区会を経て役員会等で検討していくことに。来年2月に教材フェスティバルを開催することを確認。

◆愛媛県協会(盛重浩一会長)

規約を一部改定

①7月27日、②松前町「松前総合文化センター」。
慶弔規定に関する規約を一部改定。新学期販売情勢の報告や協会運営について協議。

◆東京都中学協会(依田誠会長)

恒例の新年会の運営方法について意見交換

①7月28日、②新宿区「協会会議室」、③あかつき教育図書・山寺直人営業部長、全図協・宍戸亮太事務局次長。

南関東ブロックで実施した出版社営業部長との意見交換会の報告のほか、これからの見本の在り方や毎年恒例の新年会の運営方法について意見交換。

◆大阪府中学協会(藤井悟会長)

恒例の新年会の開催を確認

①7月28日、②大阪市「たかつガーデン」、③秀学社・辻田吉平営業部長。
恒例の新年会や秋の親睦会の開催を確認。見本の在り方について意見交換。

◆千葉県協会(上杉浩司会長)

インボイスと電子帳簿保存法の研修会を開催

①7月29日、②千葉市「ポートプラザちば」、③あかつき教育図書・山寺営業部長、全図協・渡部竜士専務理事。
事業計画で、知的財産権の認識強化、自主的安全。パトロールの実施、支部会議の有効活動及び充実等を確認。
総会前に、塩野貴之税理士事務所・塩野貴之氏による「インボイス制度の実務と電子帳簿保存法のポイント」と題する研修会を開催。

◆香川県協会(熊野晃彦会長)

教材費の集金遅延の状況について情報交換

①7月29日、②高松市「ホテルパールガーデン」。
小学校の大規模校を中心とした教材費の集金遅延の状況について情報交換。早期代金回収文書を作成していくことを確認。

残暑お見舞い

青葉出版株式会社	株式会社	教育同人社
あかつき教育図書株式会社	株式会社	光文書院
株式会社五ツ木書房	株式会社	秀学社
株式会社学宝社	株式会社	新学社

各社別研究会 日程表

◇国語科

時 間	8/26 (土)	8/27 (日)
9:20～10:20	東京法令出版	あかつき教育図書
10:35～11:35	学宝社	正進社
12:35～13:35	浜島書店	\
13:50～14:50	新学社	
15:10～16:10	秀学社	

◇社会科

時 間	8/26 (土)	8/27 (日)
9:30～10:50	正進社	浜島書店
11:05～12:25	東京法令出版	あかつき教育図書
13:25～14:45	学宝社	\
15:00～16:20	新学社	

◇数学科

時 間	9/3 (日)
9:30～10:30	正進社
10:45～11:45	あかつき教育図書
12:45～13:45	東京法令出版
14:00～15:00	新学社
15:20～16:20	浜島書店
16:35～17:35	学宝社

◇理 科

時 間	8/18 (金)
9:30～10:30	あかつき教育図書
10:45～11:45	正進社
12:45～13:45	浜島書店
14:00～15:00	東京法令出版
15:20～16:20	学宝社
16:35～17:35	新学社

◇英語科

時 間	8/26 (土)	8/27 (日)
9:20～10:20	あかつき教育図書	正進社
10:35～11:35	浜島書店	教育同人社
12:35～13:35	新学社	\
13:50～14:50	秀学社	
15:10～16:10	学宝社	

◆徳島県協会（井上哲也会長）
業界の諸課題について情報交換
①7月29日、②板野郡「サンライ
フ北島」、③全図協・宍戸亮太事務
局長。
学校現場のICT化や市場の動
向、教師用書の取り扱い、小規模校
対策等について情報交換。



徳島県協会

◆鳥取県協会（田村昌三会長）
学校現場の動向について情報交換
①8月2日、②倉吉市「倉吉シティホテル」、③新学社・川井
史小学事業部営業部兼教具企画部長。
各地の教材費の公費負担について情報交換。
非加盟出版社の動向や教師用書の取り扱いについて意見交換。

＝都道府県協会 会員だより＝

☆代表者・商号・住所変更のあった会員☆

〈代表者変更〉

- 岩手県・・・切岸教材(有) (奥州市)
新代表・切岸鉄太郎
- 兵庫県・・・臼井書店 (丹波市)
新代表・臼井香
- 兵庫県・・・森本書房 (篠山市)
新代表・森本欣治

〈商号変更〉

- 徳島県・・・(株)南海MJE (三好市)
→四国チエルクリエイト(株)

〈住所変更〉

- 山梨県・・・教材のオザワ (笛吹市内)

☆入会社☆

- 埼玉県・・・(株)多ヶ谷商店 (さいたま市)

☆退会社☆

- 岡山県・・・山陽図書出版(株) (岡山市)
- 岡山県・・・(株)横井商店 (新見市)
- 愛媛県・・・きくちブックス (新居浜市)
- 愛媛県・・・(株)ハイロング (西条市)

編集後記

協会のホームページをリニューアルしました。学校用教材の価値・役割についてこれまで以上に強く、広く発信していく予定です。

GIGAによる自治体採用デジタル教材の導入、保護者負担軽減のための教材採用制限、地域差はありますが業界にとって課題であります。そのような中、機能面や価格面が教材採択の第一条件になるようなことがあるならば、教育の本質から考えても、内容、品質が第一であると声にする必要があります。私たちは長年、有益適切な教材を作ってきました。これからはよりよい教材を作り続けることが、私たちの強みであり、生き残る術です。教材の価値・役割をもっと発信していきます。

(竜)